

明治ホームズの家づくり

木造軸組 (在来) 工法 (標準仕様)

高耐久性木造住宅としての台風や地震に対する構造の強さを生み出すために、構造のテクノロジーは常に進化しています。

さらに、シロアリ対策や、木造で準耐火構造にもできる明治ホームズの施工技術もあります。

「安心・安全」の住まいとして、施工をこころがけています。

基礎



防湿フィルムを敷き詰め、全面に鉄筋を配筋してコンクリートを打設します。明治ホームズの基礎は、耐震性・耐久性・防湿性に優れた基礎です。

防湿フィルムを敷き、室内へ湿気をあがらないようにして強度を保つため、ベタ基礎にしています。

この工法だと、荷重の分散能力に優れ、シロアリの進入も防ぎやすくなり、布基礎工法よりさらに強度が増します。

主筋の太さは16mm（通常13mmが多い）と基礎幅150mm（120mmが多い）とワングレード上のスペックを標準としております。